



自然教室を行いました

先日、5月30日（月）・31日（火）の2日間、1年生が大池中学校区内及び四日市市少年自然の家にて自然教室を行いました。

1年生にとって中学校入学後、初めての校外での（宿泊）行事となります。初日は、予想に反して？天気が良く、熱中症の心配もありましたが、1年生は元気な姿でさまざまな活動に取り組んでいました。

入学してから2か月近くが経つというものの、なかなか教室などでは話す機会の少なかった仲間とも、このような校外での活動を通して少しでも関わりを持つことができたのではないのでしょうか。

今回の自然教室が、『地域のこと・自然のこと・仲間のこと』を知る良い機会になれば、それが大きな成果だと思います。

以下に、全体の様子をお伝えします。

【自然教室（1日目）】《5月30日（月）》

<大池ウォッチング>

事前の天気予報では、降雨の予報でしたが、この日は朝から太陽が顔を出し、熱いくらいの気候となりました。

1年生は武道場での出発式後、『大池ウォッチング』を実施しました。校区内の名所・旧跡を班で巡るというものです。

暑さもあってか、途中で持ってきたお茶（水分）を飲み干（ほ）してしまった生徒がいたようですが、事故もなく終了することができました。

校区内であっても、初めて知った（行った）場所もいくつかあったのではないのでしょうか。地元の名所・旧跡がいくつかあったことを知り、興味や関心を高めた人もいたと思います。

<少年自然の家>



入所式後は、早めに入浴・夕食を済ませ、体育館で『キャンドルセレモニー』を行いました。営火長から各学級の代表に『自主・奉仕・共同・友情・正義・規律』の火を渡し、各代表からは力強い誓いの言葉が述べられていました。

おごそかな雰囲気味わった後は、生徒実行委員会が企画したクイズなどが行われ、場の雰囲気を盛り上げてくれていました。動き回るようなことはし





なかったため、このようなレクリエーションとなりましたが、参加生徒が笑顔で素直に楽しんでいた姿がとても素敵でした。また、生徒実行委員会の準備にも感心しました。

【自然教室（2日目）】《5月31日（火）》

2日目は雨の朝となりました。雨が降っていなければ、少年自然の家周辺で、『里山保全活動』（常緑樹の伐採など）を行う予定でしたが、『ネイチャークラフト』（拾ってきた木や葉などで作品を制作する）活動を行いました。

素材集めを始めるころには、空は小雨程度になっていました。元気に山道や階段を上る生徒の姿に若さを感じました。事前の注意の中で、『ヤマビル』（小さなミミズのような吸血生物）の話がありましたが、素材集めと同時に『ヒル探し』をした生徒もいたようです。

作品作りのスタート時は、今ひとつイメージがわからない生徒もいたようですが、しだいに思い思いの作品を作り上げ、周囲の仲間とも見せ合っていました。

活動後の後片付けに少し時間がかかってしまったところもありましたが、生徒のさまざまな表情（姿）を見ることができました。



今回の自然教室では、2日目のネイチャークラフトでの後片付けに少し時間がかかってしまいましたが、全体的にはほぼ予定（時間）通りに行動することができました。

何よりも、一つひとつの活動を楽しんで取り組めたことが良かったことです。

もう一つ感心した点があります。それは、施設の方への挨拶やお礼を伝える言葉が何度か聞いたことです。きっと施設の方々にも気持ちは伝わったと思います。

これからの生徒たちの成長に可能性を感じた、充実した1泊2日の自然教室となりました。